

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

担当地区連合である生麦第二地区は生麦、岸谷、東寺尾の3つの地域、13の自治会町内会からなり、岸谷と東寺尾は山坂が多い地形になっています。令和3年度の総合相談件数は令和2年度と比較して延べ270件増と増加傾向にあり、介護保険サービスに関する相談の他、在宅看取り、施設入所、介入拒否による支援困難ケース等についての相談が目立ちました。新型コロナウイルス感染症に起因する様々な状況変化により、地域活動が停滞する中でも、各々の活動が継続できるように関わります。また、地域住民誰もが安心して地域でいつまでもいきいき生活できるよう、地域住民と一体となり地域包括ケアシステムの構築に努めていきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	『令和4年度チームオレンジに係るモデル実施』に伴い、既存の団体等にむけた認知症サポーター養成講座及び、ステップアップ研修を実施する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域で高齢者の見守りが拡充できるように、高齢者の見守りに関して取り組んでいる関係機関が集う機会を作っていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ケアマネジャーが利用者と地域との関わりをケアプランに位置付ける方法を学べるように研修を行う。医療と介護が連携し、地域と一体となって包括ケアシステム構築を図れるように、顔の見える関係作りを行う。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	子どもから高齢者を対象に、ケアプラザの周知をするとともに、交流の場やきっかけづくりを図る。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	広報誌やSNSなどを活用して介護予防の推進を図る

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

新型コロナウイルス感染症が第7波・第8波と収束することがありませんでしたが、少しづつ地域の中で活動が増えて来ました。感染対策を徹底して積極的に地域に出向く事を心がけ、身近な相談窓口・地域活動の推進機関として様々な事業にICT機器を用いるなど新たな視点を組み込み取り組みました。2年間中止になっていたケアプラザのお祭りも、「ひがてらフェア 4Days」と形を替え「地域と繋がる」をテーマに専門性を生かした事業を多世代に向けて開催しました。また、認知症モデル事業の実施では5職種が共同で取組むなどコロナ禍であっても活動が留まらない企画運営に務めました。今年度は地縁組織の会議や活動、イベントの開催などへ可能な限り職員が参加し、活動の支援と共にコロナ・インフルエンザなどの各種情報提供も行いました。

区からのコメント

コロナの感染状況を見据えながら、「2022 ひがてらフェア4Days」の企画・開催をし、地域ケアプラザに多くの来館者が集い交流の機会を作っていただけたことは、次年度以降の活動の更なる活性化につながる取組でした。多世代が集う機会を創出できたことは、大変素晴らしいことであると考えます。また、圏域での子育て世代同士での交流の場や機会が少ない状況をとらえ、新規自主事業を立ち上げ、年間20回もの開催をしていただいている点は特筆すべき取組と思います。次年度以降も自主化を見据えながらも、焦らず事業継続していただきたいと思います。感染状況が厳しい時期に、包括の相談体制の維持にご尽力いただきましたことも、重ねて評価したいと思います。チームオレンジのモデル事業では、商店街等での認知症啓発チラシの配架や認知症サポーターのステップアップ研修の開催なども実施していただきました。次年度以降も当該取組について継続していただき、地域における認知症の普及啓発等を推進していただきたいと思います。

# 令和4年度東寺尾地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	相談者自らが選択できるよう、一覧や複数の資料を提示するなど情報提供環境を整えます。職員は公正・中立性を確保した事業所情報提供に努めます。公正・中立性を客観的に評価するため、利用者アンケートを実施し結果を振り返り業務改善に繋がります。	書庫の施錠・パソコンのロック・パスワード設定などで個人情報を適正に管理し、年度初めには全職員対象に個人情報保護に関する研修を実施します。月1回リスクマネジメント委員会で横浜市から送付される事故報告を確認し事故防止に努めます。
実績	利用者アンケートを実施、サービスの質の評価を行い日常業務において振り返りを行いました。アンケート結果はいつでも閲覧できるようにエントランスホールに配置しました。職員は常に中立公正を意識して業務に努めました。	個人情報を扱う業務のマニュアル化を図り、ダブルチェックなどの体制を徹底しました。リスクマネジメント活動では、事故報告を分析し職員間で原因を共有、事故防止に生かしました。事故報告書は全職員に回覧し事故防止への取り組みを徹底しました。

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	自立支援の視点を重視し保健・医療・福祉の関係機関やインフォーマルサービス等、多様な主と「連携を推進します。利用者の心身の状況に応じて適切な支援となるよう介護予防支援および介護予防ケアマネジメントを実施します。	特定事業所加算制度の対象となる事業所として、公正中立性を確保します。インフォーマルサービスの活用や医療機関との連携など質の高いケアマネジメントを提供できるよう努めていきます。
職員体制	包括支援センター職員3名 (看護師・主任ケアマネジャー・社会福祉士)	管理者(常勤):主任介護支援専門員 1名 職員(常勤) :介護支援専門員 2名 職員(非常勤):介護支援専門員 1名
契約者数	133件	106件

## 3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	多職種連携によるサービス提供を意識して個別機能訓練やレクリエーションに活かします。また、ご利用者が自主的に取り組む活動を増やします。	意思及び人格を尊重し、利用者の立場に添ったサービス提供に努めます。レクや機能訓練を活かし心身機能の維持と活動の機会を増やします。	
実施体制	【実施日数】 週6日 【提供時間】 9:30~16:30 【定員】 35名	【実施日数】 週6日 【提供時間】 9:30~16:30 【定員】 12名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担	食費 810円	食費 810円	
職員体制	相談員:常勤5(管理者、介護職兼務含む)、看護師:常勤2、非常勤2、介護職:常勤9(相談員兼務含む)、非常勤8、機能訓練指導員:常勤2(看護師兼務含む)、非常勤3	相談員:常勤2(管理者、介護職兼務含む)、看護師:常勤1 介護職:常勤2(相談員兼務含む)、非常勤2、機能訓練指導員:常勤1(看護師兼務含む)	
契約者数等	【延べ利用者数】 7,868名 【契約者数】 120名	【延べ利用者数】 921名 【契約者数】 11名	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和4年度「東寺尾地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部	科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料		18,966,276	598,637	17,564,913	17,564,913	0	横浜市より
自主事業収入 (指定管理料充当の自主事業)		0	0	0	8,500	△ 8,500	
横浜市による運営支援		0	250,000	250,000	0	250,000	物価高騰の影響を踏まえた横浜市による運営支援
雑入		0	0	0	8,155	△ 8,155	
印刷代		0	0	0	0	0	
自動販売機手数料		0	0	0	8,155	△ 8,155	
その他		0	0	0	0	0	
その他		0	0	0	0	0	
収入合計		18,966,276	848,637	17,814,913	17,581,568	233,345	

支出の部	科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費		11,930,000	0	11,930,000	11,234,194	695,806	
本俸		9,000,000	0	9,000,000	7,532,856	1,467,144	
社会保険料		1,300,000	0	1,300,000	1,213,111	86,889	
手当計		1,400,000	0	1,400,000	2,337,185	△ 937,185	
健康診断費		30,000	0	30,000	34,076	△ 4,076	
勤労者福祉共済掛金		0	0	0	112,466	△ 112,466	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額		0	0	0	0	0	
その他		200,000	0	200,000	4,500	195,500	
事務費		1,669,776	0	1,669,776	1,854,694	△ 184,918	
旅費		50,000	0	50,000	36,672	13,328	
消耗品費		600,000	0	600,000	648,293	△ 48,293	
会議諸費		0	0	0	30,950	△ 30,950	
印刷製本費		150,000	0	150,000	101,256	48,744	
通信費		150,000	0	150,000	171,679	△ 21,679	
使用料及び賃借料		0	0	0	21,120	△ 21,120	
自販機目的外使用料 (横浜市への支出)		0	0	0	21,120	△ 21,120	
その他		0	0	0	0	0	
備品購入費		0	0	0	0	0	
図書購入費		0	0	0	0	0	
施設賠償責任保険		0	0	0	0	0	
職員等研修費		0	0	0	2,292	△ 2,292	
振込手数料		0	0	0	524	△ 524	
リース料		250,000	0	250,000	0	250,000	
手数料		200,000	0	200,000	13,000	187,000	
地域協力費		0	0	0	0	0	
その他		269,776	0	269,776	828,908	△ 559,132	
事業費		142,000	0	142,000	167,424	△ 25,424	
自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)		142,000	0	142,000	167,424	△ 25,424	
その他		0	0	0	0	0	
I C T整備費 (追加)		0	200,000	200,000	242,576	△ 42,576	
I C T整備費 (追加)		0	200,000	200,000	242,576	△ 42,576	
オンライン相談機器整備費 (追加)		0	0	0	0	0	
オンライン相談機器整備費 (追加) (モデル実施対象施設)		0	0	0	0	0	
サニタリーボックス (追加)		0	15,000	15,000	3,240	11,760	
サニタリーボックス		0	15,000	15,000	3,240	11,760	
管理費		4,367,500	0	4,367,500	6,548,046	△ 2,180,546	
光熱水費		937,500	0	937,500	3,280,855	△ 2,343,355	
清掃費		1,750,000	0	1,750,000	1,662,022	87,978	
機械整備費		300,000	0	300,000	204,389	95,611	
設備保全費		1,380,000	0	1,380,000	574,967	805,033	
空調衛生設備保守		0	0	0	18,736	△ 18,736	
消防設備保守		150,000	0	150,000	39,418	110,582	
電気設備保守		150,000	0	150,000	40,878	109,122	
害虫駆除清掃保守		80,000	0	80,000	23,359	56,641	
駐車場設備保全費		0	0	0	0	0	
その他保全費		1,000,000	0	1,000,000	452,576	547,424	
共益費		0	0	0	0	0	
その他		0	0	0	825,813	△ 825,813	
修繕費		474,000	383,637	857,637	857,637	0	
公租公課		0	0	0	0	0	
事業所税		0	0	0	0	0	
消費税		0	0	0	0	0	
印紙税		0	0	0	0	0	
その他		0	0	0	0	0	
その他		1,617,000	0	1,617,000	0	1,617,000	
支出合計		20,200,276	598,637	20,798,913	20,907,811	△ 108,898	
差引		△ 3,234,000	250,000	△ 2,984,000	△ 3,326,243	342,243	

自主事業費 収入	0	0	0	8,500	△ 8,500	
自主事業費 支出	142,000	0	142,000	167,424	△ 25,424	
自主事業 収支	△ 142,000	0	△ 142,000	△ 158,924	16,924	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	8,155	△ 8,155	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	21,120	△ 21,120	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	△ 12,965	12,965	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

**令和4年度「東寺尾地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援・チームオレンジ＞**

収入の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	24,097,406	0	24,097,406	24,097,406	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000	0	154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000	0	5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0	0	0	15,900	△ 15,900	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0	0	0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0	0	0	3,500	△ 3,500	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	0	0	0	0	0	
雑入	0	0	0	8,155	△ 8,155	
印刷代	0	0	0	0	0	
自動販売機手数料	0	0	0	8,155	△ 8,155	
その他	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
収入合計	30,053,406	0	30,053,406	30,080,961	△ 27,555	

支出の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>24,930,000</b>	<b>0</b>	<b>24,930,000</b>	<b>21,491,739</b>	<b>3,438,261</b>	
本俸	14,800,000	0	14,800,000	10,465,516	4,334,484	
社会保険料	3,500,000	0	3,500,000	2,773,605	726,395	
手当計	6,000,000	0	6,000,000	7,856,539	△ 1,856,539	
健康診断費	30,000	0	30,000	20,589	9,411	
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	367,290	△ 367,290	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0	0	
その他	600,000	0	600,000	8,200	591,800	
<b>事務費</b>	<b>1,450,906</b>	<b>0</b>	<b>1,450,906</b>	<b>1,474,646</b>	<b>△ 23,740</b>	
旅費	150,906	0	150,906	74,730	76,176	
消耗品費	600,000	0	600,000	262,166	337,834	
会議ठी費	0	0	0	0	0	
印刷製本費	200,000	0	200,000	101,256	98,744	
通信費	200,000	0	200,000	164,806	35,194	
使用料及び賃借料	0	0	0	97,174	△ 97,174	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	97,174	△ 97,174	
備品購入費	200,000	0	200,000	0	200,000	
図書購入費	0	0	0	0	0	
施設賠償責任保険	0	0	0	0	0	
職員等研修費	50,000	0	50,000	17,368	32,632	
振込手数料	0	0	0	880	△ 880	
リース料	0	0	0	0	0	
手数料	50,000	0	50,000	38,500	11,500	
地域協力費	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	717,766	△ 717,766	
<b>事業費</b>	<b>1,544,000</b>	<b>0</b>	<b>1,544,000</b>	<b>804,337</b>	<b>739,663</b>	
協力医	630,000	0	630,000	420,000	210,000	予算:指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	300,000	0	300,000	138,812	161,188	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000	0	154,000	153,873	127	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	160,000	0	160,000	7,117	152,883	予算:指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	300,000	0	300,000	84,535	215,465	予算:指定額
その他	0	0	0	0	0	
<b>管理費</b>	<b>1,852,500</b>	<b>0</b>	<b>1,852,500</b>	<b>1,740,616</b>	<b>111,884</b>	
光熱水費	312,500	0	312,500	872,125	△ 559,625	
清掃費	700,000	0	700,000	441,803	258,197	
機械警備費	200,000	0	200,000	54,331	145,669	
設備保全費	340,000	0	340,000	152,837	187,163	
空調衛生設備保守	0	0	0	4,980	△ 4,980	
消防設備保守	50,000	0	50,000	10,478	39,522	
電気設備保守	50,000	0	50,000	10,866	39,134	
害虫駆除清掃保守	40,000	0	40,000	6,209	33,791	
駐車場設備保全費	0	0	0	0	0	
その他保全費	200,000	0	200,000	120,304	79,696	
共益費	300,000	0	300,000	0	300,000	
その他	0	0	0	219,520	△ 219,520	
<b>修繕費</b>	<b>126,000</b>	<b>0</b>	<b>126,000</b>	<b>126,000</b>	<b>0</b>	予算:指定額
<b>公租公課</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
事業所税	0	0	0	0	0	
消費税	0	0	0	0	0	
印紙税	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
支出合計	29,903,406	0	29,903,406	25,637,338	4,266,068	
差引	150,000	0	150,000	4,443,623	△ 4,293,623	

自主事業費 収入	0	0	0	19,400	△ 19,400	
自主事業費 支出	914,000	0	914,000	384,337	529,663	
自主事業 収支	△ 914,000	0	△ 914,000	△ 364,937	△ 549,063	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	8,155	△ 8,155	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	8,155	△ 8,155	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

★指定管理業務・委託業務として実施している介護保険事業のみ、対象です。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

令和4年4月1日～令和5年3月31日

施設名:横浜市東寺尾地域ケアプラザ

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護			認知症対応型通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入				3,840	3,658	182	23,580	22,270	1,310	107,129	90,305	16,824			0	17,630	15,053	2,577
	その他	0	0	0	0	0	0	1,728	2,373	-645	10,676	158	10,518	0	0	0	1,842	1,863	-21
	事業・負担金収入			0			0	1,728	2,373	-645	10,676	158	10,518			0	1,842	1,863	-21
				0			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0			
	<b>収入合計(A)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>3,840</b>	<b>3,658</b>	<b>182</b>	<b>25,308</b>	<b>24,643</b>	<b>665</b>	<b>117,805</b>	<b>90,463</b>	<b>27,342</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>19,472</b>	<b>16,916</b>	<b>2,556</b>
支出	人件費			0			0	17,592	17,307	285	83,244	68,864	14,380			0	8,324	6,904	1,420
	事務費			0			0	2,700	2,931	-231	15,864	14,812	1,052			0	1,586	1,620	-34
	事業費			0			0	1,632	2,192	-560	15,650	11,497	4,153			0	1,565	1,381	184
	管理費			0			0			0			0			0			0
	その他			0	4,560	3,658	902	1,488	1,857	-369	1,800	2,360	-560	0	0	0	1,800	2,360	-560
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0	4,560	3,658	902	1,488	1,857	-369			0			0			0
	減価償却費			0			0			0	1,800	2,360	-560			0	1,800	2,360	-560
	その他			0			0			0			0			0			0
	<b>支出合計(B)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>4,560</b>	<b>3,658</b>	<b>902</b>	<b>23,412</b>	<b>24,287</b>	<b>-875</b>	<b>116,558</b>	<b>97,533</b>	<b>19,025</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>13,275</b>	<b>12,265</b>	<b>1,010</b>
	<b>収支(A)-(B)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>-720</b>	<b>0</b>	<b>-720</b>	<b>1,896</b>	<b>356</b>	<b>1,540</b>	<b>1,247</b>	<b>-7,070</b>	<b>8,317</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>6,197</b>	<b>4,651</b>	<b>1,546</b>

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書・報告書

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）			<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	出張相談会(ふれあい鶴見ホスピタル)	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	坂が多い他、エリアの端にケアプラザが位置している等の特性上、来館相談が難しい相談者の為に、地域に向き合い総合相談を受け付けられる機会が必要と考えた。	5:地域	1	地域の中で相談スペースが確保できる場所を会場として、総合相談を受け付ける。	11	20
2	おむつバンク	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	大人用おむつを寄付したい人と、ほしい人との橋渡しをすることで、おむつがしよぶんされることなく、地域で還元されるようにする。	5:地域	1	随時、寄付の受付と欲しい人からの相談を電話等で受け付け、おむつの引き取り、提供を行う。	4	23
3	クラフトクラブ	令和2年	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	興味を持って外出できるような企画を実施し、閉じこもり予防・うつ予防・手先を使って作り認知症予防を図る	5:地域		4/26デコパージュ5/24・6/22バステル画 7/26トレイ8/23ランプ9/27あずま袋 10/25ゴム紐クラフト11/22紙漕ぎ 12/13クリスマスカード1/24ペットボトルカバー2/28コースター3/28キーホルダー	12	159
4	東寺尾ステキ発見!	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍で閉じこもりになることで、足腰が弱り筋力低下する。身近な場所で散歩できるところを広報誌に掲載することで、外出する機会を増やすように図る。	5:地域		広報誌4月号・お寺・神社マップ 広報誌5月号・鶴見花月園公園 広報誌6月号・富士山マップ 広報誌9月号・高れめぐり	4	0
5	お茶の実会	平成13年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	趣味活動や新しいことへの挑戦、仲間との出会いを通して、心と頭と身体の活性化と生きがいづくり、外出支援(閉じこもり予防)を図る。	1:高齢者		毎月第3水曜日 10:00～12:00 前半はラジオ体操・スクエアステップ、音楽、後半は手芸・回想法・川柳など	11	122
6	せせらぎ定例会	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者宅の介護保険の隙間を埋めるボランティアグループ。地域中での助け合いを深める。このグループが各地域に出てネットワークができることを目指す。	1:高齢者		毎月第2月曜日 10:30～12:00 定例会にて活動報告と情報交換 8月は猛暑の為お休み	11	56
7	東寺尾商品開発部	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	商品づくりを通してやりがい、生き甲斐を持ち、仲間同士の交流を図る。	1:高齢者		使わなくなった着物や帯・毛糸を使用し、エプロン・ブラウス・帽子など、製品として完成させる。	9	26
8	ポッチャ交流会	平成19年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方達をはじめ、障害のある方々、誰でも参加でき、身近な場所にて、気軽にとりくめるスポーツの体験をしてもらう。ルールを理解し、プレイの楽しさを深く感じてもらう。チームワークの必要性から気持ちのつながりを体験してもらう親子の居場所作り。	1:高齢者	5	さわやかスポーツ普及委員の指導の元に人数に合わせてポッチャゲームをする。	23	332
9	くりんくらのパネルシアター	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子の居場所作り。仲間づくりと交流。	3:養育者及び乳幼児		くりんくらさんによる手遊び・パネルシアター・指人形・絵本を親子で楽しんでもらう機会を提供する。	5	88
10	ガーデニング	平成15年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	引きこもりがちな高齢者に好きな草花を通して、地域や同じ趣味をもつ方々との交流の場を作る。	1:高齢者		毎月第2・4木曜日 10:00～12:00 (8月お休み)ガーデニングが好きな方をボランティア募集し、ケアプラザの花や庭木等を手入れしていただく、終了後ティータイムを設けおしゃべりを楽しんだり情報交換をしたりと交流を図る。	15	87
11	ハイハイレース・ウォークレース	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	親子の居場所づくり。仲間づくりと交流。	3:養育者及び乳幼児		毎月第4日曜日実施 コロナ禍により、赤ちゃん会に参加中の母親から同年代の子との接点が少ないとの声あり。ハイハイ・ウォークレースは、子どもの発達段階で記憶に残したいイベントの1つであり、開催を通して同年代の子や親同士の交流を図る。提案者である母親とともに、次年度の親子向けの事業に向け、自主事業の企画・開催を検討する機会とする。	9	161
12	ひがしのひろばハル	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	親子の居場所づくり。仲間づくりと交流。	3:養育者及び乳幼児		毎月第1・第3金曜日実施赤ちゃん会から交流が開始したママの発案により、ママと子どもの居場所を開催する。日中、外出できる場として地域への周知をする。	20	343
13	バランスボール体験会	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	親子の居場所づくり。仲間づくりと交流。	3:養育者及び乳幼児		産後のママを対象に自身のからだを労わる機会を提供する。	2	19
14	認知症サポーター養成講座	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民からの要望を受けて講座を企画した。認知症及び当事者や家族との接し方の他、横浜市における支援の仕組みについて学ぶ。	5:地域	1	8/17実施。認知症サポーター医を講師に招き、講義形式で行った。	1	8
15	「ひきこもる」ということ	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ひきこもりについて、ひきこもりの方や家族が自分たちで抱え込んでいる現状がある。地域住民が自分事として理解するとともに、ひきこもりの方や家族が集まる場を提供する。	5:地域		2019年度より、座談会形式で、ひきこもりへの印象や家族の思いなどを参加者と意見交換をしていた。今年度は、「ひきこもりの居場所」をテーマとする。自宅・学校・職場など以外の居場所は、誰にとっても必要であることを再確認し、ひきこもりの方にとっての居場所を参加者全員で考える。	4	27

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業  
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）  
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業  
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児  
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者  
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
16	ひがしのひろばハル『どろんこあそび・砂あそび』	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	近隣の保育園との交流を図る。	3:養育者及び乳幼児	6	馬場保育園の園庭にて、乳幼児や未就園児を対象に、どろんこあそび・砂あそびを行った。初めて園庭に入るママさんが多く、保育園選びや保育園の様子を知ることができ、つながりがあった。	1	27
17	令和会打合せ	令和2年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	令和2年度より男性のみの自主グループとして活動開始。月に1回集まり、メンバー同士で意見交換し活動内容を模索していく。	1:高齢者		月1回担当を決めそのメンバーを中心に企画を実施する。コロナの状況に注意しつつ、神社巡りや工場見学など外出企画も実施している。	12	50
18	認知症サポーター養成講座	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザ職員向けに開催。認知症当事者と関わる職員として、認知症の理解。当事者や家族の思いを理解する。	6:事業者		12/16実施。映画上映を行う。	1	14
19	権利擁護サポート事業	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	成年後見制度やあんしんセンターに繋げる必要があってもず繋がるまでに時間が掛かり、その間にお金が無くなり食べるものがなくなるケースがあった。一時的な管理の仕組みを整えようにも、お金がないためそれできない。その点を支援する必要を認識した。	6:事業者	1	管理に必要な備品を用意しようにも、お金がないため準備できないなどといったケースに対して、鍵がつけられる袋やチェーンロックを用意し、必要な制度やサービスに繋がるまでの間、ご利用者の自宅内で管理できるよう、貸し出しを行う。	1	1
20	パパの子育て応援講座	令和2年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	子育て家庭の支援及び横のつながり形成のきっかけを作る。コロナウイルス感染拡大防止対策で在宅が増えた保護者への具体的な接し方等の提示をする。	3:養育者及び乳幼児		令和4年12月3日・12月18日 横浜市の父親育児支援講座により、NPO法人全日本育児普及協会の講師を招き、父親向けの育児講座を開催。 ①「子育ての初めの一歩・体あそび」、②「パパ座談会」を企画。座談会は今年度初の試み。ハイハイ・ウォークレースに参加したパパを中心に、子育て情報を共有できるような場とする。	2	15
21	未就学児バレー	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	近隣の未就学児がバレーに触れる機会を提供する。ケアプラザとの関わりが少ない年齢層の利用を促すきっかけとなれば。	4:子ども・青少年		令和4年10月3日・10月24日・11月7日に体験会を行う。以降、毎週月曜日自主化に向けて実施。	6	62
22	今から知っトク！高齢者の住まい	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	セカンドライフを迎えようとする地域住民に対し、自宅以外の生活の場について知る機会が必要と考えた。講座を通して、生活の場について考えるきっかけにする。考えることで、自分の将来についてイメージが湧いてくる。	5:地域	1	令和5年1月17日、横浜市住宅供給公社から講師を招き、講義を実施した。	1	8
23	今から知っトク！お金の守り方・遣し方	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	セカンドライフを迎える高齢者及びその子世代に対して、必要となる備えとして成年後見制度や相続・遺言について学べる機会を提供する。	5:地域	1	令和5年2月21日、神奈川県弁護士会へ講師派遣を依頼し、成年後見制度、相続・遺言についての講義及び希望者への無料相談会を実施した。	1	5
24	東寺尾キャラバンメイト連絡会	平成27年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症普及啓発に関するネットワーク構築、『令和4年度チームオレンジに係るモデル実施』に伴う取組みにおける協力体制を構築していく。	5:地域		令和5年3月3日、対面開催とし、キャラバン・メイトを対象にチームオレンジの説明及び認知症介護のドキュメンタリー映画上映を行った。チームオレンジのステップアップ研修として実施。	1	13
25	キッズバレー	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	近隣の子供たちがバレーに触れる機会を提供する。ケアプラザとの関わりが少ない年齢層の利用促進。	4:子ども・青少年		「未就学児バレー」にて開始したが、小学生低学年の参加があり、キッズバレーへ名称を変更。開催内容は、未就学児バレーと同様、自主グループ化に向けて実施。	11	185
26	プラレール 横川機関区 I	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	横浜商科大学の学生をはじめ、仲間同士で自作のプラレールを子どもやプラレール好きの方楽しんでもらうボランティア活動をしている。開催を通して、より多くの住民へケアプラザの周知を図る。	5:地域		令和5年2月26日、「横川機関区 I」が自作のプラレールを展示。群馬県 横川駅周辺の街並みを再現し、75名の来館者があり、初めて来館する方もいた。	1	86